



2027年5月期 第1四半期決算短信〔日本基準〕（連結）

2026年10月13日

上場会社名 株式会社テーオーホールディングス 上場取引所 東 札
コード番号 9812 URL <https://tohd.co.jp>
代表者 （役職名）代表取締役社長 （氏名）小笠原 翔大
問合せ先責任者 （役職名）常務執行役員 （氏名）早川 英光 TEL 0138-45-3911
配当支払開始予定日 —
決算補足説明資料作成の有無： 無
決算説明会開催の有無： 無

（百万円未満切捨て）

1. 2027年5月期第1四半期の連結業績（2026年6月1日～2026年8月31日）

（1）連結経営成績（累計）

（％表示は、対前年同四半期増減率）

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する 四半期純利益	
	百万円	％	百万円	％	百万円	％	百万円	％
2027年5月期第1四半期	6,219	9.5	123	142.8	76	468.1	51	—
2026年5月期第1四半期	5,678	△11.9	51	△50.2	13	△83.8	△30	—

（注）包括利益 2027年5月期第1四半期 53百万円（－％） 2026年5月期第1四半期 △22百万円（－％）

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
2027年5月期第1四半期	7.97	—
2026年5月期第1四半期	△4.81	—

（2）連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	％	円 銭
2027年5月期第1四半期	17,197	560	2.5	65.88
2026年5月期	17,659	526	2.1	59.05

（参考）自己資本 2027年5月期第1四半期 422百万円 2026年5月期 378百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2026年5月期	—	0.00	—	0.00	0.00
2027年5月期	—	—	—	—	—
2027年5月期（予想）	—	0.00	—	0.50	0.50

（注）直近に公表されている配当予想からの修正の有無： 無

3. 2027年5月期の連結業績予想（2026年6月1日～2027年5月31日）

（％表示は、通期は対前期増減率）

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属 する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	％	百万円	％	百万円	％	百万円	％	円 銭
通期	25,500	8.3	250	20.7	80	67.0	5	—	0.78

（注）直近に公表されている業績予想からの修正の有無： 無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における連結範囲の重要な変更： 無
新規 ー社 (社名) ー、除外 ー社 (社名) ー

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用： 無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数 (普通株式)

① 期末発行済株式数 (自己株式を含む)	2027年5月期1Q	8,926,896株	2026年5月期	8,926,896株
② 期末自己株式数	2027年5月期1Q	2,518,299株	2026年5月期	2,518,299株
③ 期中平均株式数 (四半期累計)	2027年5月期1Q	6,408,597株	2026年5月期1Q	6,408,657株

※ 添付される四半期連結財務諸表に対する公認会計士又は監査法人によるレビュー： 無

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、(添付資料)3ページの「1. 当四半期決算に関する定性的情報 (3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	3
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	6
四半期連結損益計算書	6
四半期連結包括利益計算書	7
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	8
(継続企業の前提に関する注記)	8
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	8
(四半期連結キャッシュ・フロー計算書に関する注記)	8
(セグメント情報等の注記)	9

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第1四半期連結累計期間（2026年6月1日～2026年8月31日）におけるわが国経済は、雇用・所得環境の改善や各種政策の効果を背景に、緩やかな回復基調で推移しました。一方で、中東情勢や自然災害、金融資本市場の変動などにより、依然として先行き不透明な状況が続いております。

このような状況のなか、当社グループでは2027年5月期を初年度とする中期経営計画「TO PLAN 2029」を策定し、既存事業の収益力の増強と共に次世代に向けた持続可能な事業創造の両立を基本方針に掲げ、業績の回復および財務体質の改善を図ることで企業価値向上に繋げる取り組みを進めております。

この結果、当第1四半期連結累計期間の経営成績は、売上高が6,219百万円（前年同期比9.5%増）、営業利益123百万円（前年同期比142.8%増）、経常利益76百万円（前年同期比468.1%増）、親会社株主に帰属する四半期純利益51百万円（前年同期は30百万円の損失）となりました。

セグメントごとの経営成績は、次のとおりであります。

(木材事業)

当第1四半期連結累計期間においても資材価格・運送コストの高騰は継続しており、消費者の住宅購入マインド低下に拍車をかけている状況です。既存取引先を中心とした営業の強化や経費削減にも取り組みましたが売上高・営業利益ともに前年同期を下回る実績となりました。

この結果、売上高は736百万円（前年同期比4.7%減）、営業損失10百万円（前年同期は2百万円の損失）となりました。

(流通事業)

ホームセンター部門では、物価上昇による消費マインドの低下に加え、大雨等の天候不順や真夏日が少なかった影響などにより、季節商品の販売が伸び悩んだことから、売上高は前年同期を下回りました。利益面についても売上総利益率は前年同期に比べ改善されたものの、売上高減少に伴う影響により前年同期を下回る結果となりました。

この結果、売上高は1,938百万円（前年同期比7.1%減）、営業利益65百万円（前年同期比24.6%減）となりました。

(建設事業)

建築部門において民間大型建築を中心に前年同期を大きく上回る受注物件が完工した結果、売上高は前年同期を上回りました。営業利益に関しても、完工物件の利益率向上に伴い前年同期を大幅に上回りました。

この結果、売上高は1,250百万円（前年同期比145.2%増）、営業利益は72百万円（前年同期は1百万円の利益）となりました。

(不動産賃貸事業)

当第1四半期連結累計期間において賃貸物件の稼働率は堅調に推移し、売上高は前年同期と同等水準で推移しました。また、利益面に関しては原価・販管費等コストの削減が進み前年同期を上回る実績となりました。

この結果、売上高は58百万円（前年同期比1.7%増）、営業利益は39百万円（前年同期比5.2%増）となりました。

(自動車関連事業)

新車販売台数減少の影響が大きく、車検・整備等のサービス部門で挽回を図り、経費削減にも取り組みましたが、売上高は前年同期微減となり、利益面においても前年同期を下回る実績となりました。

この結果、売上高は2,130百万円（前年同期比1.9%減）、営業利益は3百万円（前年同期比74.9%減）となりました。

(2) 財政状態に関する説明

当第1四半期連結会計期間末における総資産は前連結会計年度末に比べ462百万円減少し17,197百万円となりました。主な要因としましては、商品及び製品が65百万円、未成工事支出金が62百万円増加した一方、現金及び預金が555百万円減少したことなどによるものであります。

負債合計は前連結会計年度末に比べ495百万円減少し16,637百万円となりました。主な要因としましては、短期借入金が535百万円増加した一方、流動負債その他に含まれる前受金204百万円及び未成工事受入金350百万円、長期借入金324百万円がそれぞれ減少したことなどによるものであります。

純資産合計は前連結会計年度末に比べ33百万円増加し560百万円となりました。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

2027年5月期の通期の連結業績予想につきましては、2026年7月14日発表の連結業績予想から変更はありません。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2026年5月31日)	当第1四半期連結会計期間 (2026年8月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	1,373,538	818,495
受取手形、売掛金及び契約資産	1,552,106	1,554,765
営業貸付金	416,228	402,502
商品及び製品	3,880,888	3,946,354
販売用不動産	1,164,000	1,164,000
原材料及び貯蔵品	27,895	26,725
未成工事支出金	1,424	63,777
その他	360,798	431,013
貸倒引当金	△62,740	△61,180
流動資産合計	8,714,141	8,346,455
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物（純額）	1,882,844	1,854,091
賃貸用資産（純額）	2,260,857	2,249,580
土地	2,979,446	2,979,446
その他（純額）	947,542	912,611
有形固定資産合計	8,070,691	7,995,730
無形固定資産		
その他	55,676	48,308
無形固定資産合計	55,676	48,308
投資その他の資産		
投資有価証券	74,503	74,522
その他	869,871	855,780
貸倒引当金	△125,063	△123,267
投資その他の資産合計	819,311	807,035
固定資産合計	8,945,679	8,851,074
資産合計	17,659,820	17,197,529
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	3,103,072	3,316,114
短期借入金	6,028,500	6,564,111
未払法人税等	68,216	40,562
債務保証損失引当金	290,000	-
その他の引当金	98,606	155,224
その他	1,576,469	917,099
流動負債合計	11,164,864	10,993,111
固定負債		
長期借入金	4,713,601	4,388,717
退職給付に係る負債	339,171	337,015
引当金	57,897	60,835
資産除去債務	196,102	196,304
その他	661,657	661,329
固定負債合計	5,968,428	5,644,201
負債合計	17,133,293	16,637,312

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2026年5月31日)	当第1四半期連結会計期間 (2026年8月31日)
純資産の部		
株主資本		
資本金	100,000	100,000
資本剰余金	1,541,190	1,541,190
利益剰余金	△190,662	△139,573
自己株式	△1,169,741	△1,169,741
株主資本合計	280,786	331,874
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	27	43
退職給付に係る調整累計額	97,633	90,290
その他の包括利益累計額合計	97,660	90,334
非支配株主持分	148,079	138,007
純資産合計	526,526	560,216
負債純資産合計	17,659,820	17,197,529

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書
(四半期連結損益計算書)

(単位：千円)

	前第1四半期連結累計期間 (自 2025年6月1日 至 2025年8月31日)	当第1四半期連結累計期間 (自 2026年6月1日 至 2026年8月31日)
売上高	5,678,174	6,219,219
売上原価	4,253,410	4,782,390
売上総利益	1,424,763	1,436,829
販売費及び一般管理費	1,373,737	1,312,920
営業利益	51,026	123,909
営業外収益		
受取利息	326	621
受取配当金	1,608	2,272
受取手数料	3,501	3,098
受取保険金	3,696	2,304
その他	7,635	7,091
営業外収益合計	16,768	15,389
営業外費用		
支払利息	44,191	57,470
その他	10,117	5,203
営業外費用合計	54,308	62,673
経常利益	13,486	76,624
特別利益		
投資有価証券売却益	-	51
債務保証損失引当金戻入額	-	22,104
特別利益合計	-	22,155
特別損失		
固定資産除却損	-	1,446
特別損失合計	-	1,446
税金等調整前四半期純利益	13,486	97,334
法人税、住民税及び事業税	32,643	33,584
法人税等調整額	△600	3,208
法人税等合計	32,043	36,792
四半期純利益又は四半期純損失(△)	△18,556	60,541
非支配株主に帰属する四半期純利益	12,286	9,453
親会社株主に帰属する四半期純利益又は親会社株主に帰属する四半期純損失(△)	△30,843	51,088

(四半期連結包括利益計算書)

(単位：千円)

	前第1四半期連結累計期間 (自 2025年6月1日 至 2025年8月31日)	当第1四半期連結累計期間 (自 2026年6月1日 至 2026年8月31日)
四半期純利益又は四半期純損失(△)	△18,556	60,541
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△8	16
退職給付に係る調整額	△3,942	△7,108
その他の包括利益合計	△3,951	△7,091
四半期包括利益	△22,507	53,449
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	△35,091	43,761
非支配株主に係る四半期包括利益	12,583	9,688

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(四半期連結キャッシュ・フロー計算書に関する注記)

当第1四半期連結累計期間に係る四半期連結キャッシュ・フロー計算書は作成しておりません。なお、第1四半期連結累計期間に係る減価償却費（無形固定資産に係る償却費を含む。）は、次のとおりであります。

	前第1四半期連結累計期間 (自 2025年6月1日 至 2025年8月31日)	当第1四半期連結累計期間 (自 2026年6月1日 至 2026年8月31日)
減価償却費	115,614千円	118,511千円

(セグメント情報等の注記)

【セグメント情報】

I 前第1四半期連結累計期間(自 2025年6月1日 至 2025年8月31日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位: 千円)

	報告セグメント					
	木材	流通	建設	不動産 賃貸	自動車 関連	計
売上高						
外部顧客への売上高	773,017	2,087,623	510,099	57,886	2,172,642	5,601,269
セグメント間の内部売上高又は振替高	41	375	1,584	60,142	406	62,551
計	773,059	2,087,999	511,683	118,028	2,173,049	5,663,820
セグメント利益又は損失 (△)	△2,140	86,782	1,684	37,092	14,690	138,108

	その他 (注)	合計
売上高		
外部顧客への売上高	76,904	5,678,174
セグメント間の内部売上高又は振替高	35,503	98,054
計	112,407	5,776,228
セグメント利益又は損失 (△)	2,882	140,991

(注) 「その他」の区分は、報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、住宅事業、損害保険代理店業、持株会社である当社の経営指導等が含まれます。

2. 報告セグメントの利益又は損失の金額の合計額と四半期連結損益計算書計上額との差額及び当該差額の主な内容(差異調整に関する事項)

(単位: 千円)

利益	金額
報告セグメント計	138,108
「その他」の区分の利益	2,882
全社費用(注)	△90,122
セグメント間取引消去	157
四半期連結損益計算書の営業利益	51,026

(注) 全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない一般管理費であります。

Ⅱ 当第1四半期連結累計期間（自 2026年6月1日 至 2026年8月31日）

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位：千円)

	報告セグメント					
	木材	流通	建設	不動産 賃貸	自動車 関連	計
売上高						
外部顧客への売上高	736,694	1,938,638	1,250,805	58,863	2,130,493	6,115,494
セグメント間の内部売上高又は振替高	69,583	425	938	60,022	1,065	132,034
計	806,277	1,939,064	1,251,743	118,886	2,131,558	6,247,529
セグメント利益又は損失 (△)	△10,763	65,408	72,443	39,038	3,694	169,820

	その他 (注)	合計
売上高		
外部顧客への売上高	103,725	6,219,219
セグメント間の内部売上高又は振替高	37,066	169,101
計	140,791	6,388,321
セグメント利益又は損失 (△)	6,966	176,786

(注) 「その他」の区分は、報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、住宅事業、損害保険代理店業、持株会社である当社の経営指導等が含まれます。

2. 報告セグメントの利益又は損失の金額の合計額と四半期連結損益計算書計上額との差額及び当該差額の主な内容（差異調整に関する事項）

(単位：千円)

利益	金額
報告セグメント計	169,820
「その他」の区分の利益	6,966
全社費用（注）	△53,159
セグメント間取引消去	282
四半期連結損益計算書の営業利益	123,909

(注) 全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない一般管理費であります。